

学校だより

(かていすうはいふ)

な わ じ ょ う つ う し ん

暇小通信

令和6年度 第15号

令和7年 3月12日発行

四條暇市立四條暇小学校

校長 香村 紀子

がっこうきょういく じ こ し ん だ ん

きょうりよく

学校教育自己診断アンケートにご協力いただき

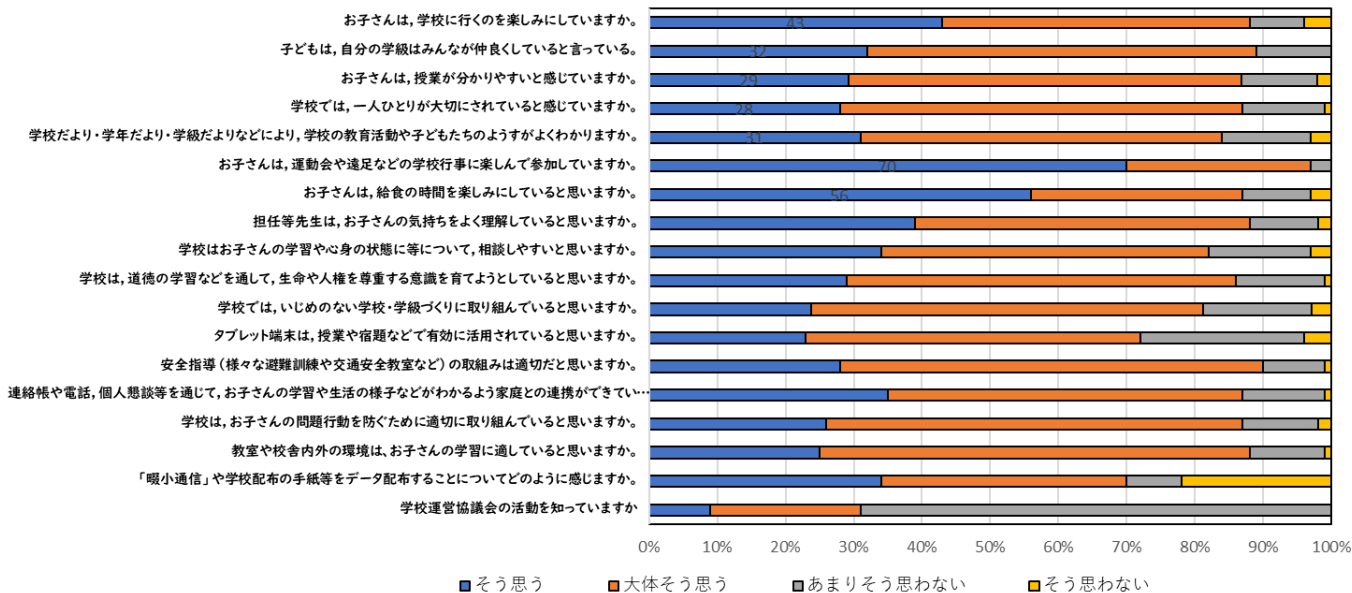
ありがとうございました。

お忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。期日を一度延期させていただきましたがおよそ全体児童数の6割ほどのご回答をいただきました。家庭数から見ると全体の7割強のご回答をいただいたということになります。お忙しいところありがとうございました。次年度、もう少したくさんの保護者の方からご意見をいただく工夫を考えていきたいと思います。

多くのご回答をいただいた中から、特に課題として考えたい点、またご評価いただいた点について述べさせていただきます。

【保護者アンケート結果】

R6年度 学校教育自己診断保護者アンケート（暇小）



〈特に課題と考える点〉

	質問項目	肯定的回答	否定的回答
①	タブレット端末は、授業や宿題などで有効に活用されていると思いますか。	72%	28%

②	がっこう 学校では、いじめのない学校・学級づくりに取り組んでいると思いますか。	81%	19%
③	がっこう こ がくしゅう しんしん じょうたいなど 学校はお子さんの学習や心身の状態等について、相談しやすいと思いますか。	82%	18%

① たぶれっとたんまつ かつよう eーらいぶらりー すくーたくと つか すこ すす るーま
タブレット端末の活用は、e-ライブラリーやスクータクトを使って、少しずつ進んでいます。ローマ
じにゅうりよく じにゅうりよく すむーず にできる子たちもたくさんいます。何度も活用することによって子どもたちが
操作を覚えていく早さに驚きます。しかし、授業の中では、実際に「書く」ことも大事にしたいと考えま
す。小学校教育の学びでは、「実感を伴う学び」が大切だからです。そのバランスにはとても工夫が必要
で、今後も研究していく必要があると思います。また、情報モラルの側面でも学ぶ必要を感じる場面があ
ります。子どもたちはPC機器に慣れている、またはすぐ慣れることから用途に合わせた活用の仕方が
むずかしいこともあります。

どんどん授業などで活用をすすめつつ、使い方についても学びすすめることを、今後も考えて行きた
いと思います。

② なわしょう つき かい じっし ふだん きょういん かんさつ くわ こ きも こま
躰小では、月に1回いじめアンケートを実施し、普段の教員の観察に加えて子どもたちの気持ちの困り
かん こま かんを細かにとらえるようにしています。また、みぜんぼうし どうとく がくしゅう あいて たちば じぶん たいせつ
感を感じ合ったり、互いを認め合うことをめあてに様々な取り組みをしたりしています。すべての教育
かんが あ たが みと あ さまざま とりく きょういく
活動がいじめのない学校・学級づくりにつながっていると考えていますが、保護者の方にうまくお伝えで
かつどう がっこう がっきゅう かんが ほごしゃ かた つた
きていなかったこともあるのではないかと思います。取り組みの成果がどうであったかも含め、検討してい
してん じゅうよう
視点として重要だととらえています。

③ そうだんまどぐち たんにん しえんきょういく
相談窓口はたくさんあります。担任はもちろんのこと、支援教育コーディネーター、スクールカウンセラー
など。もちろんどの窓口を活用していただいてもいいのです。まずその窓口の周知が足りていなかったか
もしれません。また窓口はわかってもどうすればアクセスできるのかがわかりにくかったかもしれません。
こそだ ひとすじなわ なや まよ れんぞく いっしょ なや まよ なかま わたし
「子育て」は一筋縄ではいかず、悩みと迷いの連続です。一緒に悩んだり迷ったりする仲間に私たち
きょうしきいん い そうだんまどぐち しゅうち つと おも
教職員を入れていただくとうれしいです。まずは、相談窓口の周知に努めたいと思います。

* がっこううんえいきょうぎかい かつどう こうもく こうていてきかいとう ひく けっか
「学校運営協議会の活動をしっていますか」という項目については、肯定的回答が31%とても低い結果
でした。なわしょう がっこうけいえいけいかく ほうこく いけん がっきまつ おおそうじ こ いっしょ
で。躰小では「学校経営計画・報告に意見をいただく」「2学期末の大掃除を子どもたちと一緒に
とりく おも かつどう じねんど しゅうち がっこううんえいいいんかい そうだん かつどうとう
取り組む」が主な活動です。次年度は周知していただけるよう学校運営委員会と相談しながら活動等
くふう かんが い
工夫していくように考えて行きます。

〈よかったと考えられる点〉

	質問項目	肯定的回答	否定的回答
①	お子さんは、運動会や遠足などの学校行事に楽しんで参加していますか。	97%	28%
②	安全指導（様々な避難訓練・交通安全教室など）の取組みは適切だと思えますか。	90%	10%
③	お子さんは、自分の学級はみんなが仲良くしていると言っている。	89%	11%

① 多くの学校行事が中止になったコロナ禍を終え、今年度はほとんどの学校行事の実施ができるようになってきました。その実施方法は、コロナ禍前の通りとはなりませんが、その学校行事を子どもたちが楽しんで参加できているというご回答をいただき、ほっとしています。日々の授業を初めとする取組みが学校行事で生かされ、子どもたちが活躍できた、楽しめた、と思える学校行事を今後も目指していきます。

② 今年度は、不審者侵入時、火災発生時、地震発生時の避難訓練、引き渡し訓練、1年生での交通安全教室などを行いました。交通安全は、子どもたち自らが身を守ることで、そのための学びは大切です。避難訓練で、避難の仕方や身の守り方を知ることは、被害を少なくすることにつながります。大地震が起これという予測がある中、毎年しっかりと「まずは自分の身を守る」訓練を真剣に続けていきます。

③ この項目の肯定的回答が高かったことは、とてもうれしいことです。子どもたちが、おうちでそんなふうに学級のことを話しているのかな、とその光景を想像して笑みがこぼれます。今後も、子どもたち一人ひとりが大切にされ、互いが互いを認め支え合う集団づくりを大切に、取組みを重ねていきます。

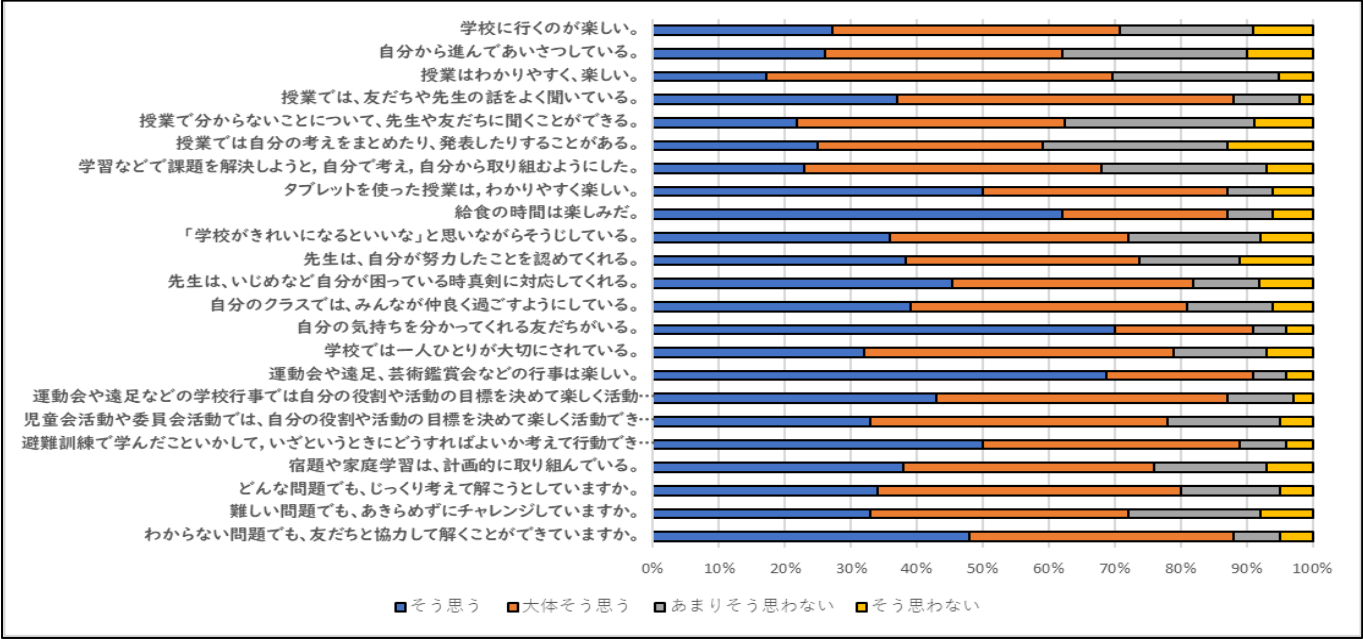
*その他多くの項目において80%以上の肯定的回答をいただきました。1年間取り組んできたことにご理解ご協力をいただけたからこそ、この3月を迎えることができた、心より感謝するばかりです。本当にありがとうございました。

次年度は、このアンケートの回答率を上げていく工夫が必要だと考えています。

今後ともご協力よろしくおねがいいたします。



4・5・6年生の児童を対象に、この1年間の学校の取組みについてアンケートを実施しました。



〈特に課題と考える点〉

	質問項目	肯定的回答	否定的回答
①	授業では自分の考えをまとめたり、発表したりすることがある。	59%	41%
②	自分から進んであいさつしている。	62%	38%
③	授業で分からないことについて、先生や友だちに聞くことができる。	62%	38%

学習の進め方、活動の仕方については、子どもたちが主体的に学んでいくことを大切にしたいところです。しかし、そこについてはまだまだ子どもたちに根づいていないことがわかります。
「やってみ～・ねば～・つなが～」の目標に、近づいていくような取組みを積み重ねていきたいと考えます。

〈よかったとえられる点〉

	質問項目	肯定的回答	否定的回答
①	自分の気持ちを分かってくれる友だちがいる。	91%	9%
②	運動会や遠足、芸術鑑賞会などの行事は楽しい。	90%	10%
③	避難訓練で学んだことをいかして、いざというときにどうすればよいか考えて行動できると思う。	89%	11%

この3項目が肯定的回答の上位3位でした。

広い意味で、安全安心が子どもたちに伝わっているということではないか、と考えます。他の肯定的回答率の高い項目でも、友だちや周りの人とうまくつながり始めていることがうかがえます。この結果をより向上させていくよう取組みをすすめていきます。